

## 令和4年大船渡市教育委員会第4回定例会会議録

### 1. 日 時

令和4年4月22日（金） 午前10時から正午まで

### 2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

### 3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀
委 員	清 水 恵 子

### 4. 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	遠 藤 和 枝
学 校 教 育 課 長	佐 藤 真
生 涯 学 習 課 長	山 岸 健悦郎
図 書 館 長	熊 谷 善 男

### 5. 議 事

議案第1号 大船渡市立公民館運営審議会委員の解任に係る臨時専決処理に関し承認を  
求めることについて

議案第2号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて

議案第3号 大船渡市立公民館運営審議会委員の委嘱に関し議決を求めることについて

議案第4号 大船渡市立図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて

議案第5号 大船渡市学校運営協議会規則の制定に係る臨時専決処理に関し承認を求め  
ることについて

議案第6号 大船渡市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の臨時専決処理に  
関し承認を求めることについて

議案第7号 大船渡市指定天然記念物株樁の現状変更の許可に関し議決を求めることに  
ついて

議案第8号 令和4年大船渡市議会第2回臨時会に提案する、教育に関する事務につい  
て定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成することについて

### 6. 報告事項

（教育次長）

① 令和4年度教育委員会事務局職員の紹介について

- ② 令和3年度大船渡市立博物館の利用状況について
- ③ 令和4・5年度大船渡市立博物館専門研究員の委嘱について

(学校教育課)

- ① 令和4年度大船渡市学校教育方針について
- ② 令和4年度大船渡市学校運営協議会委員の委嘱について
- ③ 令和3年度第7回市内小・中学校長会議の開催結果について
- ④ 令和4年度第1回市内小・中学校長会議の開催結果について

(生涯学習課)

- ① 令和3年度生涯学習事業の実施状況及び令和4年度生涯学習事業計画(案)等について

## 7. 会議の概要

(教育長)

- ・令和4年大船渡市教育委員会第4回定例会の開会を宣言する。
- ・令和4年第3回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育長)

- ・卒業式、入学式の出席報告について口頭により報告する。

(教育委員)

- ・卒業式、入学式等の出席報告について口頭により報告する。

(教育次長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理者)

- ・中学生1人につき、年1回の英検受験料を全額助成するのは、とてもいい制度だと思う。これにより、生徒の英検挑戦の意欲が高まり、英語によるコミュニケーション能力の育成が図られることを期待している。また、英語教員の授業改善にもつながっていくのではないかと思う。

(学校教育課長)

- ・引き続き、学校でもうまく活用しながら、子どもたちの外国語の力をつけていきたいと考えている。

(委員)

- ・毎年、いい結果を残しているようだが、生徒全員が受検しているのか。希望者だけなのか。数字からいくと、ほとんどの生徒が受検しているようだが。

(学校教育課長)

- ・強制ではないが、ほとんどの生徒が受けている。

(委員)

- ・有事の際の対応については、内容が分かりやすく、詳細に記載されていて、万全な対応だと思う。緊急時に自ら危険を察知して、自分で考え判断し行動する力を小中学校のうちから訓練しておくことは非常に大事だと思う。
- ・警報注意報が解除になった場合でも、地理的に危険な場所があるので消防団と連携しながら、子どもたちの安全の確保に努めてほしい。
- ・東日本大震災の際、地震直後に停電になり、教育委員会と連絡がとれない状態となったので、防災行政無線が使えれば、有事の際に非常に有用であると思う。防災行政無線の充電方法や電波状況はどうなっているか。
- ・県教育委員会が実施している「こころとからだの健康観察調査」で、要サポートと診断された子どもが令和2年度より令和3年度が増えたと報道があり、沿岸部の当市では内陸部よりかなり高いと思われるが、実態はどうか。
- ・大船渡市通学路交通安全プログラムに係る通学路の確認は、全国的にも通学路での事故が多発しており、本当に大事な取り組みだと思う。

(学校教育課長)

- ・有事の際の対応については、昨年度と変更点はなかったが、校長会議では内陸から赴任した校長もいるので、改めて確認した。子どもたちが自分の命を守るために、避難訓練や復興教育など様々な機会を通して、年齢相応の力をつけていく必要があると考えている。
- ・防災行政無線訓練は、年1回、防災管理室と連携をしながら実施している。今のところ、充電は電気で行っており、電波状況は問題がない。
- ・子どものこころのサポートは、現在は震災後に生まれた子どもが入学しており、必ずしも東日本大震災に起因しておらず、コロナ対応など様々な要因がある。健康観察調査については、資料を持ち合わせていないため、次回説明する。
- ・通学路の確認は、八街市の事故後、関係課と地域の方と一緒に点検し、その後も検証を進めており、今後も学校と教育委員会が一体となって、事故を未然に防ぐ努力をしていかなければならない。

(委員)

- ・学校教育の年間計画のようなものはないか。それがあれば、昨年度の振り返りや今年度の計画がわかり、進捗状況の確認がしやすいのではないか。

(教育次長)

- ・学校教育の体系図として、市教育基本振興計画がある。10月頃に前年度の学校教育も含め教育委員会全体の事業の事務点検を行い、教育委員会には11月頃に報告する予定。

(委員)

- ・教育委員会定例会は、事前送付される資料が多く、見方や要点がどこにあるのか分かりかねるので、見やすく簡易なものがあればいいと思う。

(教育次長)

- ・資料の出し方を検討する。

(委員)

- ・教職員の時間外勤務は、概ね、月 45 時間、年間 360 時間を守り、その時間内に終わっているとの認識でいいか。

(学校教育課長)

- ・その認識でいいが、今後もライフ・ワーク・バランスなど働き方を意識してもらうように、取り組んでいく。

(委員)

- ・働き方改革として、学校で取り組んでいることは何か。

(学校教育課長)

- ・具体的には、次回説明する予定だが、年 2 回の多忙化解消会議で市の取組方針を示しており、各学校では、行事の精選や削減、会議の圧縮などの工夫をしている。

(委員)

- ・通信環境が整っていない家庭が多いようだが、タブレットを使って大差なく活用できると思っているか。

(学校教育課長)

- ・AI ドリルは、通信環境がなくてもノートに書くようなイメージで使うことができ、持ち帰って宿題としてやる分には差は生じない。オンラインでの調べ学習や AI ドリルが終わった時点での報告など、段々には、Wi-Fi の環境が必要との認識にある。家庭での通信環境が整わない場合は、学校で学習を進める、ダウンロードしてから持ち帰るなどの検討をしている。

(委員)

- ・コロナ禍によって、オンライン化、電子データ化が急激に進んでいて、博物館や図書館、学校の図書室でどう活用していくか、今後議論をしていかなければと感じている。

(学校教育課長)

- ・学校図書がデジタル化していった場合に図書館との連携について、通信環境を検討しなければと思う。

(図書館長)

- ・コロナ禍で電子書籍の導入の検討をした際に、他の図書館の状況なども確認したが利用率が低く費用対効果が今のところ望めないとのことで断念した。今年度から指定管理者となった図書館流通センターで、地域資料をデジタル化する計画があると聞いており、多額の費用を要するが、将来的には電子書籍の導入も検討していかなければならないと考えている。

(教育長)

- ・家庭学習でのオンライン、オフラインによるドリルの活用や博物館の資料電子化などを確実に進めていかなければならない反面、図書については、紙ベースの本を読む、活字に触れるのが大事だという人もいる。市としても、ステップを踏みながら、取り組んでいかなければと思っている。

(委員)

- ・コミュニティ・スクールについて、今後1年間の進捗状況の見通しがあれば示してほしい。

(学校教育課長)

- ・運営例を示しているが、開催回数や内容は各地域によって異なる。4月に第1回協議会を開催し、学校や子どもたちの状況、課題を委員同士で共有する。翌年1～3月頃に第2回または第3回を開催し、学校関係者評価や次年度の学校運営に関する基本方針の承認となり、概ねこのサイクルで進んでいくと思われる。

(教育長職務代理人)

- ・学校教育方針について、昨年度の成果と課題を踏まえて、今年度、特に力を入れていく点は何か。

(学校教育課長)

- ・今年度の大きいところは学力向上であり、学力向上研究委員会の体制を変更する。国語、算数・数学、英語・外国語の3つの教科に絞り、指導教諭等を委員として、指導主事と課題解決に向けて、ICTと絡めながら進めていく。

(教育長職務代理人)

- ・今年度の学校教育方針は、前年度とほぼ同じようなので、これまで総合教育会議で議題となったGIGAスクール構想やコミュニティ・スクールについて、具体的な目標に含めていった方がいいのではないか。

(学校教育課長)

- ・令和5年度に今の意見を活かしたい。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。
- ・日程第2、議案第1号について説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・議案第1号 大船渡市立公民館運営審議会委員の解任に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第1号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第1号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第1号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第3、議案第2号について説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・議案第2号 大船渡市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第2号について、質問、意見を求める。

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第2号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第2号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第4、議案第3号について説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・日程第4、議案第3号 大船渡市立公民館運営審議会委員の委嘱に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第3号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第3号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第3号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第5、議案第4号について説明を求める。

(図書館長)

- ・日程第5、議案第4号 大船渡市立図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第4号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第4号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第4号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第6、議案第5号について説明を求める。

(学校教育課長)

- ・日程第6、議案第5号 大船渡市学校運営協議会規則の制定に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第5号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第5号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第5号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第7、議案第6号について説明を求める。

(教育次長)

- ・日程第7、議案第6号 大船渡市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の臨時専決処理に関し承認を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第6号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第6号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第6号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第8、議案第7号について説明を求める。

(教育次長)

- ・日程第8、議案第7号 大船渡市指定天然記念物株樁の現状変更の許可に関し議決を  
求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第7号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第7号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第7号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第9、議案第8号について説明を求める。

(教育次長)

- ・日程第9、議案第8号 令和4年大船渡市議会第2回臨時会に提案する、教育に関する  
事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成することについて、説明す  
る。

(教育長)

- ・議案第8号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第8号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第8号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見等がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・令和4年大船渡市教育委員会第4回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員